

昭和46年度 和歌山県文化賞

さ とう りょういちろう
佐 藤 良一郎

住 所：東京都新宿区

出 身 地：和歌山県東牟婁郡那智勝浦町

生 年：明治24年

◎業績及び経歴

下里尋常高等小学校から和歌山師範学校予備科に進み、一旦郷里の小学校に奉職後明治45年同校本科卒業。引き続き東京高等師範学校数物化学部を卒業して大正6年以来12年余同校教諭となり、その間ロンドン大学大学院修了且つ博士論文合格。昭和4年教授となり更に20年間後進を指導薫陶された後、昭和24年より東京教育大学、日本大学各教授、千葉大学教育学部長を歴任、現在も明星大学理工学部教授として活躍されている。

また、数理統計学、数学教育に関する論文著作も多く、夏期休暇を利用しての郷里での講演会活動は勿論、文部省評議員会副会長、日本数学会名誉会長、日本統計学会名誉会員、輿論科学協会会長として社会的にも広汎な活躍をされており、昭和41年に教員養成、数学教育振興に寄与した功績により勲三等旭日中授章を授与されているが、現代統計理論の移入と数学教育の改良についても極めて大きな貢献をされており、内外共に屈指の統計学者である。